

様式第五十の三（第48条第6項関係）

認定事業再編計画の実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

2022年2月28日

2. 認定事業再編事業者の名称

株式会社あきた芸術村

3. 認定事業再編計画の実施期間

2022年3月～2025年2月

4. 事業再編に係る事業の達成状況等

（1）事業再編に係る事業の達成状況

認定計画に基づき、以下のとおり事業再編を行った。

（事業の構造の変更）

本計画では、当社の事業再生を目的に会社分割を行うこととしており、令和4年3月1日に株式会社あきた芸術村に劇団事業を承継させる株式を対価とした分社型新設分割を行った。

① 分割会社

名称：株式会社わらび座

住所：秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田430

代表者氏名：代表取締役 山川 龍巳

資本金：49,000,000円

② 承継会社

名称：株式会社あきた芸術村

住所：秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田430

代表者氏名：代表取締役 今村 晋介

分割前の資本金：該当なし（新設分割）

分割後の資本金：0円

③ 発行する株式を引き受ける者

株式会社わらび座

④ 分割日

2022年3月1日

《利用した支援措置》

租税特別措置法第80条第1項第6号

（会社分割に伴う不動産の所有権の移転登記等の税率の軽減）

（前向きな取組）

秋田県内企業・団体のみならず、全国の企業・団体に対して支援を呼びかけ、「法人向けパートナーシップ」を拡販した結果、当該新サービスの売上高は全体の売上高の12.4%となり目標の10%以上を達成する成果を得た。

今後は、ご支援いただいた企業・団体等に対して継続的な取組をお願いするとともに、企

業版ふるさと納税など新たな支援プランを提示するなど新規の取り組みを図っていく。

(2) 生産性の向上を示す数値目標の達成状況

生産性の向上については、2024年度は2021年度と比べて修正ROAを40.5%向上させることを目標としていたところ、実際には37.0%向上した。

また、財務健全性については、2024年度は経常収支比率が112.4%となり、当初目標を上回ったほか、会社分割による経営再建策により旧来の借入債務を大幅に削減し、有利子負債キャッシュフローも0.9と財務体質は大きく改善した。

5. 事業再編に伴う労務に関する事項

(1) 事業再編の開始時期の従業員数

(株) あきた芸術村 195 名

(一社) わらび座 0 名

(2) 事業再編の終了時期の従業員数

(株) あきた芸術村	計画	208名	実績	103名
------------	----	------	----	------

(一社) わらび座	計画	0名	実績	85名
-----------	----	----	----	-----

合計	計画	208名	実績	188名
----	----	------	----	------

(3) 事業再編に充てた従業員数 (2025年2月実績)

(株) あきた芸術村	計画	208名	実績	103名
------------	----	------	----	------

(一社) わらび座	計画	0名	実績	85名
-----------	----	----	----	-----

合計	計画	208名	実績	188名
----	----	------	----	------

(4) (3)中、新規採用された従業員数 (2025年2月までの実績)

(株) あきた芸術村	計画	2名	実績	0名
------------	----	----	----	----

(一社) わらび座	計画	0名	実績	2名
-----------	----	----	----	----

合計	計画	2名	実績	2名
----	----	----	----	----

(5) 事業再編に伴い出向又は解雇された従業員数 (2025年2月までの実績)

(株) あきた芸術村

出向	計画	0名	実績	0名
----	----	----	----	----

解雇	計画	0名	実績	0名
----	----	----	----	----

(一社) わらび座

出向	計画	0名	実績	1名
----	----	----	----	----

解雇	計画	0名	実績	0名
----	----	----	----	----